



P T A だより

令和2年度
6月号
愛媛県立宇和島東高等学校

《6月の行事予定》

日 曜	行 事 予 定
1 月	中間考査
2 火	↓
3 水	↓
4 木	
5 金	結核検診(1年生) クレペリン検査(3年商 6限) 学研小論文模試(3年7組、理普希望者)
6 土	スタデイサポート(1年) 全統高2模試(2年1~4組)
7 日	
8 月	校納金口座振替日
9 火	
10 水	就職・公務員模試②(3年)
11 木	漢字テスト③
12 金	A C E ① 人権・同和教育ホームルーム活動①
13 土	進研共通テスト模試(3年)
14 日	進研共通テスト模試(3年)
15 月	第1回就職志望者説明会(3年)
16 火	交通安全街頭指導(2年理普)
17 水	
18 木	3年進学指導講演会(7限)
19 金	A C E ② 生徒会立会演説会・選挙
20 土	
21 日	全商珠算・電卓実務検定、秘書検定
22 月	就職保護者説明会(~23日 18:00)
23 火	人権の日 身体計測 ↓
24 水	
25 木	
26 金	
27 土	
28 日	全商簿記実務検定
29 月	
30 火	

《研修図書課より》

外出を控えて家にいることが多くなって読書の時間が増え、そのおかげで、『鉄・銃・病原菌』（ジャレド・ダイヤモンド著・草思社文庫）をようやく読み終えることができました。

大航海時代、アメリカ大陸に到達した旧大陸の国々が、驚くほどの短期間にインカ帝国やアステカ王国を征服してしまったことはよく知られています。

その大きな要因として挙げられるのがタイトルとなっている「銃」・「病原菌」・「鉄」です。ではなぜ、南北アメリカ大陸の先住民は製鉄技術を持たなかったのか。銃火器を発明しなかったのか。そして、ヨーロッパ人が持っていた病原菌に対する抗体を、なぜアメリカ先住民は持たなかったのか。様々な疑問が浮かびます。ここから著者は、なぜ大陸ごとにこのような大きな文明の差ができ、現在のような富と力の偏重が起きたのかという、人類史の大きな謎について考察していきます。

著者自身は進化生物学者ですが、歴史学・考古学・言語学・文化人類学にも精通し、最新の研究成果を用いてこの謎に挑戦する過程はとてもスリリングです。大陸間で大きく違う病原菌やウイルスについても言及されていて、その発生や伝播などの生存戦略にまつわる話は、この時期だけにとっても興味深く読むことができました。

本校図書館でも購入する予定ですので、世界史に興味のある方はぜひ読んでみてください。

《学校行事報告》

1. 清掃・消毒の様子

新型コロナウイルス感染防止のため、分散登校中に引き続いて清掃に加えて消毒作業を行っています。教室の窓や机、椅子など普段使っているものを自分たちで消毒することにより、生徒一人一人の感染予防に関する意識が高まっているように思います。休み時間にはこまめに手洗い・消毒を行い、昼食中も食べ終わった人からフェイスシールドを着用するなど、全校体制で新型コロナウイルス感染予防のための行動をとっています。



保健室前の様子



教室の消毒の様子



2. 第1回人権・同和教育ホームルーム活動の様子（6/12(金)）

1年生は「同和問題と私たちの人権」について中学校で学んだことを踏まえて級友と意見を交換し、人権・同和教育を学ぶ意義や身の周りで起こりうる差別について考えることができました。2年生は社会的・政治的差別の起こりやそれらと闘った人々の生き方など「人権の歴史」について深く学ぶことで、「今を生きる自分たちに何ができるのか」自分たちの日々の行動を振り返ることができました。3年生は「差別の解消」へ向けて、高校生の今だけでなく社会に出てからどう差別に立ち向かうか、話し合いました。特に、就職差別について過去の履歴書と全国高等学校統一用紙の比較や、人権委員による模擬面接など、自分たちが正しく行動するために必要な知識を確認しました。



1年生



2年生



3年生

【宇和島東高校の出来事を載せています】

宇和島東高校ホームページ … <https://uwajimahiqashi-h.esnet.ed.jp>

PTAだよりのカラー版もご覧になれます



QRコードはこちら